＜こども学校プロジェクト＞
学校をつくりたい仲間たちのスタディ・ミーティング

#09

戦時下の“不良”たち

ー社会の対応、大人たちのまなざし

2018 年 2 月の「スタディ・ミーティング」では、茨城大学人文社会科学部准教授で日本近現代史が専門の佐々木 啓 氏を講師に迎えます。佐々木氏は、日本の戦時下の研究において、政治家や軍、兵士ではなく、勤労青年や女性といった銃後の人々の生活や実態にフォーカスしています。
今回注目するのは、「不良青少年」たちです。あまり知られていないことかもしれませんが、今から 70 年以上前、戦時中の日本では、強盗や窃盗、暴行、詐欺、脅迫、賭博などに手を染める「不良青少年」たちが社会問題になっていました。「聖戦完遂」を至上命題とする国家権力は、こうした「不良」たちにどのように対応したのか。あるいは、身近にいる大人たちは、どのようなまなざしを彼らに向けていたのか――戦時中の出来事を題材に、〈子どもたちの成長と社会〉について考えてみます。

【講　師】 佐々木 啓　氏 ［茨城大学人文社会科学部准教授］

《プロフィール》
1978 年生まれ。2004 年に早稲田大学大学院で修士号を取得後、自由の森学園高等学校講師などを務め、2011 年早稲田大学大学院博士後期課程を単位取得満期退学。博士（文学）。専門は日本現代史。早稲田大学助手、日本学術振興会特別研究員を経て、2014 年から現職。共編著書に、「証言記録市民たちの戦争」シリーズ（ＮＨＫ「戦争証言」プロジェクト編・大月書店、2015 年）、『岩波講座・日本歴史１８近現代４』（岩波書店、2015 年）、『マニュアルの社会史―身体・環境・技術』（人文書院、2014 年）、『占領期文化をひらく―雑誌の真相』（早稲田大学出版部、2006 年）などがある。

【日時】 2018 年 2 月 11 日 (祝・日) 9:00 ～ 11:00

【会場】 水戸生涯学習センター 中講座室 水戸市三の丸 1-5-38

【参加費】 500 円

【主催】こども学校プロジェクト／セカンドリーグ茨城

◆参加ご希望の方は事前のお申し込みにご協力をお願いいたします◆

メール：kodomogakko@gmail.com（こども学校プロジェクト）
※氏名（ふりがな）、電話番号、メールアドレスをお知らせください。

お電話・ＦＡＸの方はセカンドリーグ茨城へ
TEL：029-297-7040　FAX：029-233-2110
（水戸市梅香 2-1-39 茨城県労働福祉会館 2 階）

「こども学校プロジェクト」とは？

子どもや学校・教育について関心をもつメンバーが集まり、「地域の教育をよりよいものにしたい！」「それなら自分たちで学校をつくりたい！？」といった思いを語り合いながら、学びと交流を深めるプロジェクトです。
2017 年度は運営メンバーが世話人を務めて、教育や学校について考えるイベントをプロデュースし、そこで集い、考えながら、さまざまなアイディアを出し合う「学校をつくりたい仲間たちのスタディ・ミーティング」を月 1 回開催しています。